
政策・計画分科会

1. 「ゾーン・チェアパーソン推薦（選出）にあたってのガイドラインを設定する」件 (地区ガバナー提案)

(説明)

■ 理由

ゾーン・チェアパーソン(以下 ZC)の任命権は、ガバナーにあります。

35ゾーンのZCを任命するにあたり、その多くは、慣例でゾーン内各クラブ順番制、つまりローテーションによりZC が推薦(選出)され、ガバナーにより任命されてきました。すなわちゾーン内の各クラブの状況を知り、キャビネットと各クラブの意思疎通をはかれるZCとして推薦(選出)されてきた経緯があります。

しかしながら、メンバー数の減少、新クラブの加入等さまざまな要因でローテーション中心のZC推薦(選出)が機能しなくなってきたように思われます。

そのために、ZC適格者の目安として「ZC推薦(選出)にあたってのガイドライン」を設定したいと存じます。

■ 提 案

「ゾーン・チェアパーソン推薦(選出)にあたってのガイドライン」

-
- ☐ 会長経験者であること。
 - ☐ 例会に出席しており、グッドスタンディングライオンであること。
 - ☐ すでにZCを経験していないことが望ましい。
 - ☐ 所属するクラブで承認されること。
 - ☐ 地区ガバナー(又はリジョン・チェアパーソン)と一体となって問題を解決する意欲と能力がある人が望ましい。
 - ☐ 各ゾーンにおいてリーダーシップを発揮できる人が望ましい。
 - ☐ キャビネットと各クラブの意思疎通をはかるパイプ役を努められる人が望ましい。
-

(参考)「ライオンズクラブ必携」第50版77－78Pより

(e)ゾーン・チェアパーソン。地区ガバナーおよび(又は)リジョン・チェアパーソンの指導監督のもとに、ゾーンの最高行政役員である。

具体的な責任は次のとおりである。

- (1) 本会の目的を推進する。
- (2) ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会委員長として同委員会の定例会議を招集する。
- (3) 新クラブ結成を含む会員増強に積極的役割を果たす。
- (4) クラブ・レベルにおける指導者育成に積極的役割を果たす。
- (5) 地区役員必携およびその他指示に従い、国際理事会が要請するその他任務を遂行する。

2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「330-A地区再構築に向けて一キャビネット運営のあり方他」

経理分科会

1. 2010-2011年度330-A地区上半期会計報告書承認の件
(地区ガバナー提案)

2. 2009-2010年度330-A地区会計報告書承認の件
(地区ガバナー提案)

3. 2011-2012年度地区クラブ費として1クラブ1ヶ月2,000円抛出の件
(地区ガバナー提案)

4. 2011-2012年度地区費として1メンバー1ヶ月480円、
家族会員1メンバー240円抛出の件
(地区ガバナー提案)

5. 2011-2012年度地区特別運営費として1メンバー1ヶ月200円、
家族会員1メンバー1ヶ月100円抛出の件
(地区ガバナー提案)

6. 2011-2012年度地区大会費として1メンバー1ヶ月100円抛出の件
(地区ガバナー提案)

7. 2011-2012年度地区特別大会費として1メンバー1ヶ月50円抛出の件
(地区ガバナー提案)

8. 2012年 51回OSEALフォーラム（日本・福岡）1メンバー1,300円
抛出の件
(地区ガバナー提案)

9. シンポジウム

- テーマ1.「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

会員関係分科会
(会員・会則、指導力育成、エクステンション・リテンション、
女性参画・家族会員、綱紀指導)

1. 「330-A地区家族会員制度ガイドラインを設定する」件

(地区ガバナー提案)

(説明) 次頁参照

2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「リテンションへの取り組み等」

テーマ3. 「女性会員・家族会員の増強等」

330-A地区家族会員制度 ガイドライン

（１）概要

- ① 家族会員における家族とは、正会員の配偶者又はそのいずれかの親子(養子を含む)・叔父・叔母・従兄弟・祖父母・その他血縁関係を有する家族関係にある者のこと。
- ② 家族会員は、クラブの正会員として、全面的に活動する必要はないが、労力奉仕を中心に活動することが望まれる。
- ③ 家族会員は、一部を除く正会員としての義務を遂行しているかぎり、正会員の持つ全ての特権を持つことができる。
- ④ 二人目以降の家族会員は、国際会費（入会金は免除）・複合地区・A地区費は正会員の半額、及び所属クラブの決めた家族会員費を支払わなければならない。
詳細は下記の通りである。

a、基本会費

支払先	金額(円)	内 容
国際本部会費	1,599	\$19.5(2011年1月現在のライオンズレート ¥82)
複合地区費	1,380	
A地区費	4,080	地区大会費・地区特別大会費 免除
合 計	7,059	

- b、東京合同事務局所属のクラブは、合同事務局費が必要。(但し正会員の1/4) 5,100円
- c、東京合同事務局に所属していない場合 費用は、各クラブ事務局に一任されている。
- d、現在ライオン誌は、1世帯に1部 送付されている。
 - ・ 家族会員は、希望すれば別途送付可能。費用は年間 2,500円である。
- ⑤ 家族会員は、正会員たる家族会員を含めて五人まで。
- ⑥ 家族会員として入会后1年と1日以上在籍で、クラブ代議員にカウントされる。
- ⑦ 二人目以降の家族会員は、例会出席率の算出においては、出席扱いとして分子・分母とも数値に入れて計算。

（２）義務

適用項目	内 容
例会定期出席	義務はないが、随時可能なかぎり出席のこと
会 費	各クラブで決める・クラブ事務局費はクラブ規定に従う
クラブ活動参加	随時可能なかぎり参加のこと
グッド スタンディング	要

（３）権利及び特権

適用項目	内 容
国際協会・地区・クラブの役員に立候補	可 (クラブ推薦が必要)
投票権	可 (クラブ推薦が必要)
国際または、地区の大会での代議員	可 (クラブ推薦が必要)

注意事項)

1. 上記あくまでも330-A地区のガイドラインであり、その他については国際規約に準拠する。
なお、各クラブは上記に抵触しない範囲で自主的に内規・細則等を定めて運営することができる。
2. 本ガイドラインは、2011年3月28日制定。

I T分科会

1. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「330-A地区のI T化促進とホームページの活性化」

P R ・ 情 報 分 科 会

1. 「2011－2012年度330－A地区アクティビティスローガン決定」の件

- ① 「喜ばれる^{まこと}真の奉仕・社会と共に」 (東京数寄屋橋LC)
- ② 「会員増強に頑張ろう！」 (東京芝浦LC)

2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「地区ニュースの一層の活性化と他地区ニュースとの連携について」

国際分科会
(国際大会、LCIF、国際関係・モンゴル支援、国際理事)

1. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「国際大会参加促進と国際役員選出の件」

テーマ3. 「LCIF導入と国際支援と協力」

組織連携分科会 (組織連携・ライオンズカード)

1. 「今期のライオンズカード還元金を東日本大震災の支援金に変更する」件
(地区ガバナー提案)

(説 明)

従来、ライオンズカードの還元金は、各クラブに還元されていましたが、
今期（2010年4月1日から2011年3月31日）の還元金全額を、東日本大震災の
支援金としたい。

尚、支援金にするのは今期のみとし、次期は従来通り各クラブに還元をする。

2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「ライオンズカードの一層の促進を図る」

環境関係分科会
(環境保全、緊急対策支援)

1. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「上記テーマから環境保全・緊急対策を考える」

青少年育成関係分科会 (ライオンズクエスト、薬物乱用防止、Y E)

1. 「イオンズクラブ国際協会330-A地区、薬物乱用防止憲章を制定する」件。
(地区ガバナー提案)

330-A地区薬物乱用防止憲章：

「我々は、青少年健全育成を目的とする薬物乱用防止啓発活動を推進し、
国連や関係省庁・団体と協力し努力する事を宣言します」

(説 明)

1997年330-A地区と財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターの共同にて創設された「薬物乱用防止教育認定講師」制度は、多くのメンバーの賛同を受け、今年度までに330-337複合地区35準地区にて実施され、創設以来延べ35000人を超えるメンバーが認定講師の資格を取得致しております。

2006年以降内閣府・厚生労働省・文部科学省・警察庁から、後援名義使用許可を得、さらに2010年3月30日には、全国の小中高等学校に於ける薬物乱用防止教室に、ライオンズクラブ認定講師の派遣を依頼する公式文書が警察庁より8複合地区ガバナー協議会議長連絡会議宛てに通達され、同じ内容が全国の県警本部にも通達されました。

これを受けて、2009年-2010年度8複合地区ガバナー協議会議長連絡会議では、複合及び準地区における「薬物乱用防止委員会」の設置を奨励し、認定講師の積極的な派遣をする申し合わせを致し、今年度に申し送りを致しました。

また2011年3月中に東京都より警察庁同様のライオンズクラブ認定講師の派遣を依頼する公式文書が330-A地区宛に通達されます。

ライオンズクラブ国際協会の最重要課題である、青少年健全育成に於いて「薬物乱用防止」は不可欠な項目であります。ここに薬物乱用防止憲章を制定し、330-A地区を始め全ての地区が薬物乱用防止に積極的に取り組み、国・社会に貢献する事を願い提案いたします。

以上

2. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「YE活動の現状と一層の活性化を図る」

福祉関係分科会
(社会障害者福祉、高齢者福祉、献血・骨髄移植推進、
献眼・献腎、難病対策支援特別)

1. シンポジウム

テーマ1. 「特別メインテーマ：東日本・関東大震災への今後の対応」

テーマ2. 「3月11日 アクティビティの件」

テーマ3. 「献血・骨髄移植・献眼・献腎活動について」